

後援会だより



カッコよく決めポーズ (第14回桜蓮祭・ダンスサークル)

C O N T E N T S

- ごあいさつ 2
- 卒業式、旅立ちの言葉 3
- 桜蓮祭 4
- オープンキャンパス等 5
- 進路ガイダンス、学内スケジュール、お知らせ 6

これからも元気に羽ばたきます!

新潟県立看護大学 学長 渡邊 隆



後援会の皆様には日頃より厚いご支援をいただき、深く感謝申し上げます。
私たちの大学は教育と研究、そして社会貢献に向かって日々の努力を重ねているところです。今年度の活動成果の一端をお伝えします。

一つ目は、法人化とともに始まった国際交流事業について、5月にベトナム・ホーチミン医療薬科大学の教員の方々を招聘したことです。本学で開催した、ホア副学部長による特別講演会「ベトナムの看護教育について」には、100名を超える学生や医療関係者が参加し、その様子はニュース等でも報道されました。ベトナムの看護教育を取り巻く状況について、大変興味深い話を聞くことができました。

二つ目は、心臓外科医として著名な小柳仁先生を招いて、医療・健康・福祉の分野について考える市民フォーラムを開催したことです。小柳先生の医療に対する思いと、このふるさとから医療を目指す若者を育てていかねばならないという気持ちが強く伝わってきた講演会でした。続いてのパネルディスカッションでは、本学の学生も加わって「健康・医療・福祉」の将来を語り合いました。今後もこのフォーラムを継続していきたいと考えております。

三つ目は、平成26年度の本学業務実績に対し、新潟県公立大学法人評価委員会から、「順調」という総合評価を受けたことです。特に教育と地域貢献で高い評価を受け、本学の将来に明るい兆しが見えました。

本学はこれからも羽ばたいていきます。

今後とも皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成27年度 卒業式



旅立ちの言葉



例年より穏やかな冬の寒さもすぎ、春の暖かさが感じられる季節が上越に訪れるころになりました。高田公園の桜が開花する日が近づくとともに、私たち十一期生の大学生活もついに終わりを迎えようとしています。

今振り返ってみると、入学したときのことがつい先日のごとくのように思い出せます。四年前、初めて、十一期生のみんなと出会い、これからの大学生活を思い浮かべ、不安や緊張、楽しみなどのたくさんの気持ちを抱えドキドキしていたことを鮮明に覚えています。初めて親元を離れる者も多く、新しい環境での生活は何もかもが新鮮でした。緊張しながらも友達ができ、あたたかい先輩方とサークル活動や学校行事に参加しながら次第に大学生活に慣れることができました。

二年次では、専門性の高い授業を受けたり、継燈式を行ったり、自分の中での看護への意欲が高いものとなりました。また桜蓮祭などの学校行事の成功に向け、サークルや学年での絆を深めあった一年でもありました。

三年次では、実践的な演習や領域別実習で慌ただしく過ぎ

る一年でした。自分の知識不足や未熟さに悔しさを覚え、悔し泣きをした日もありました。しかし、患者様と関わらせていただき、患者様から「ありがとう」と言っていただく喜びを感じることで、看護の楽しさを実感することもできました。

ついに迎えた四年次では実習、看護研究、就職活動、国家試験など多くのことに追われ、様々な壁に直面し、逃げ出したくなるときも多くありました。

楽しいときも辛いときも共に時間を過ごし、素直に意見を言い合える十一期生の仲間たちと四年間を過ごすことができたことを私は一生誇りに思います。この四年間の思い出は、きっとこれからの人生においての宝物になると思います。この先、私たちはそれぞれの道へ進むこととなりますが、大学で得た知識や経験を励みとし、患者様のことを第一に考え、卓越した看護を実施できるよう、日々努力し、精進していきたいと思えます。

そして、どんな時も私たちを見守り、近くにも離れていても私たちを支えてくれた家族の存在があったから、私たちは今日この日を迎えられるのだと思います。普段は照れくさくて言えない言葉ですが、この場をお借りして言います。本当にありがとうございました。

最後に、本日まで私たちを支えてくださいました諸先生方、大学職員の皆様、病院関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。



成績優秀者として [] さんと [] さんの二人が表彰され、後援会から賞状額と記念品を贈らせていただきました。



第14回

桜蓮祭

平成27年10月31日

Harmony～地域と大学の調和～



第14回桜蓮祭を終えて

2年生 桜蓮祭実行委員長

今年は平成27年10月31日(土)に第14回桜蓮祭を開催しました。本年度のスローガンは「Harmony～地域と大学の調和～」とし、地域の方々と当大学の学生が交流できる企画を様々な学生団体が準備・実行してくれました。

私は学園祭の運営をするのは初めてだったため、戸惑うことばかりでしたが、どうにか無事成功することができました。その背景では、スポンサーとなってくださった37社の企業の方々や、後援会の皆様からのご協力、実行委員会の仲間の支えなどがあり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

お陰様で、全ての企画が無事実行でき、650名を超える来場者がお越しくございました。来場してくださった方々に少しでも、本学の良さが伝わっていればうれしく思います。

Student Activities On The Campus!!

Campus Life

Check!!

少しだけ学生たちの活動を見てください!



MissNCN CONTEST2015 ミスコン開催!

ですが、反省することも多々あるため、来場者の皆様に書いていただいたアンケートなどを活用し、来年度はさらに素晴らしい桜蓮祭になるように引き継がせていきたいと思えます。来年度の桜蓮祭もご支援のほど何卒よろしくお願い致します。



合唱
きれいなハーモニーが響き渡りました。



茶道
恒例の桜蓮茶会。結構なお点前でした。



心肺蘇生の寸劇
もしものときに役立つ心肺蘇生法の知識と技術をわかりやすく解説しました。



厨房(調理実習室)
模擬店はどれも大人気! 厨房は準備や調理に大忙し。



エプロン姿
おもてなし♡



ハカレンジャー
たくさんの方にご協力をいただきました。

オープンキャンパス

平成27年8月7日・20日

今年のオープンキャンパスは、会場外に臨時席を設けるなど大勢の高校生や保護者の方から来ていただきました。本学の学生のみなさんからも「在学生との懇談」、「体験授業での実習補助」、「施設見学での誘導」、「個別相談」など多くの協力をいただいたほか、サークルの歓迎パフォーマンス披露もあり、本学の魅力を最大限アピールしていただきました。



先輩たちによる歓迎のパフォーマンス



キャンパス内をご案内します！

ガイダンス
学内見学

体験講義
体験演習



様々な疑問にお答えしました



講義に真剣に聞き入ります



命を守る現場を実際に体験

学生との意見交換会

平成28年1月8日

1～4年の学生代表と学長、副学長などの大学を代表する教員、事務局職員との意見交換会が開催されました。学生代表者は各学年の意見を集約して臨み、日ごろ思っている授業・実習・学生生活に関する多くの意見、提案が出されました。教職員側からの説明のみならず、上級生から下級生へもたくさんのアドバイスがあり、良い大学作りに向け一緒に考える貴重な機会となりました。



良い大学作りに向けてたくさんの意見が交わされました。

進路ガイダンス

2月26日に3年生の進路ガイダンスが行われました。いよいよ本格化する就職活動と1年後の国家試験までの学習の取り組み方のポイントや注意点などの説明がありました。これから大事な一年となるということで、真剣な面持ちで説明を聞いていました。



平成28年度【学内年間カレンダー】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
春季休業(4月1日～3日) ガイダンス(4月4日～6日) 入学式・後援会総会(4月7日) 前期授業開始(4月8日) 1年次生・3年次編入生 学外オリエンテーション (4月8日～9日)	開学記念日(5月8日)	継燈式(6月29日)		夏季休業(8月1日～31日)		後期授業開始(10月3日)	大学祭【桜蓮祭】(11月5日)	冬季休業(12月26日～1月3日)			卒業式(3月9日) 春季休業(3月10日～31日)

後援会の主な事業

会員相互及び大学との連携

総会を年1回、入学式当日に行い、毎年度の事業計画を決定します。年2回、「後援会だより」を発行し、学内での学生活動などを紹介しています。

学生自主活動推進事業

学生が自主的に運営している自治会、桜蓮祭(大学祭)、継燈式、球技大会への助成を行います。

学生教育振興事業

1年次に購入する実習衣や実習に伴う雑費などを補助します。

学生福祉増進事業

学生食堂及び売店への光熱水費等の補助を通して、食事や清涼飲料水等を低価格で学生に提供しています。
 小児感染症抗体価検査や学外オリエンテーション費用などの一部を補助しています。

お知らせ

平成28年度 新潟県立看護大学後援会総会

日時／平成28年4月7日(木) 入学式終了後 11:30～12:10
 会場／本学第1・2ホール

